

開 催 報 告 書

経営助言 職員勉強会

3 回シリーズ最終回

最終回も
大盛況でした!

～受講所感～

受講者数 61名

- 専任講師の方々の経験を踏まえたお話が非常に為になった。
- 経営助言が担当者まかせになっているので、事務所全体で取り組める様に帰って検討してみます。
- 経営助言と言われても、自分の2倍もしくは3倍以上の人生経験のある社長に対して何を言えばいいのかと思っていましたが、研修に参加させていただき、そんなに堅苦しく考える必要はなく、まずは社長の話し相手になるところから始めてみようと思いました。また、研修を通じて経営計画の重要性を強く感じましたので、今後業務の中で力を入れていきたいと思いました。
- 他の事務所の取り組み等が聞けて自分の現在の立ち位置が確認できる内容でした。出来ていない事、やれば出来る事を実行していき、お客様に満足してもらえる取り組みをしようと感じました。参考になる事が多くて良かったです。
- 月次経営チェックノートについて、行動計画管理シートを社長がする意味の大切さを知った。集客のためのアイデアとしてビラを配る等があるが、なかなか継続性がなく結果がなかった。継続的にしてもらおうツールにはいいものだと思います。



TKC近畿京滋会

当日のタイムテーブル

13:30 ~ 13:35 オリエンテーション（会長挨拶）
13:35 ~ 14:05 システム専任講師（協阪氏）講義
14:05 ~ 15:35 パネルディスカッション
15:35 ~ 15:50 休憩
15:50 ~ 16:50 ディスカッション・発表
16:50 ~ 17:00 総括

【アンケート結果】

①とても参考になった 68%
②参考になった 30%
③ある程度参考になった 2%
④参考にならなかった 0%
9割以上の方が参考になったと回答



司会 角谷雅子 先生



会長挨拶 佐藤正行 先生



総括 大江孝明 先生

システム専任講師による講義

＜＜『月次経営チェックノート』を活用してみて＞＞

結果として、チェックノートを導入したことにより「社長の意識」が変わった。

その経緯をお話しいただき、3回シリーズで企画した研修会での目的が達成されたように思います。

はじめる⇒気づく⇒変わる このステップを参加者全員で共有できたのではないのでしょうか。

第1回目の研修が昨年の12月でしたので、半年の時間をかけて「経営助言」と向き合い、参加者同士のグループディスカッションで切磋琢磨した時間が皆さんの良い財産となったはずです。

「成功の反対は失敗ではなく、何もしないことだ！」



講師：脇阪義彦 氏
(税理士法人ランドマーク)

パネルディスカッション



コーディネータ
本間 憲 リーダー



パネラー
今井俊哉 氏



パネラー
岡崎大輔 氏



パネラー
木村優也 氏



受講者から大・大・大好評だったのが、シリーズ最終回に企画したパネルディスカッションです！

現場での生の声を聞くこと、そして3名のパネラーによる考えや対応は、どれも参考になるものばかりだったようです。この企画はまた開催を希望する声が上がってくる予感が(*_*)

パネラーの意見を引き出す、コーディネータの本間リーダー 流石です！！！！



グループディスカッション・発表



今回はフリーテーマで「経営助言」についてディスカッションしていただきました。この研修会で皆さんのボルテージが更に上がる意見交換の場は、今回も大盛況でした。グループメンバーも前回より一新しましたので、新たな発見や出会い、刺激を受けたのではないのでしょうか。そして、発表者の皆様お疲れ様でした。いつもながら、各グループのまとめを上手に説明いただきました。発表内容も各グループによってカラーが出るのでこちらも聞きどころのひとつです！

3回シリーズの研修を振り返って



研修後の一場面♪



研修会終了後も皆さんの情報交換はしばらく続き名刺交換など盛んにおこなわれていました！

この研修をきっかけに、「経営助言」の考え方が大きく変わったという意見が多数あります。

堅苦しく考えることなく、まずは社長の話し相手になるところから始める方もいれば、戦略を練って挑戦している方もいるでしょう。

いずれにせよ、関与先様とのコミュニケーションツールとして、「月次経営チェックノート」は良いアイテムとなりますので、今後の巡回監査にご活用いただき、社長が変わる瞬間に立ち会いましょう！